

大会で走行するロボットの行く先を見守る参加者（秋田職能短大）



さが印象的だった」と話した。

初級と中級の教室に小学4年から中学3年までの計35人、大会には計32人が参加した。午前中は前進や停止などのプログラムを組み講座を実施。午後からはロボットに規定のルートをプログラム通りに走行させる競技会を行った。

中級コースでは、同大オリジナルの車型ロボットを新たに使用。ルート上の線を捉えて進むセンサーを搭載した車両を使い、プログラム通りの動作ができるかを競った。

発短期大学校で開かれ、初級コースで仙台瑞樹さん（扇田小5年）、中級コースで松村佳世子さん（城南小6年）が優勝した。大館商工会議所などでつくる「おおたてロボット人材育成コンソーシアム」（佐藤義晃会長）主催。プログラミングへの関心を高め、論理的思考や課題解決能力を磨くことを目的に実施している。同大の学生ボランティア10人がロボット教室の講師を務めた。初級コースを担当した菅原ひまりさん（住居環境科2年）は「小学生が休憩時間もパソコンに向かう熱心

結果は次の通り。

▽初級コース ①仙台瑞樹（扇田小5年）②和田幸樹（有浦小4年）③佐藤卯京（城西小6年）
▽中級コース ①松村佳世子（城南小6年）②乳井香緒莉（大館一中1年）③鈴木伯（大館東中3年）

大館でロボット教室・大会 プログラミングに関心 中級は松村さん（釧）V

小中学生を対象としたロボット教室・大館カッポ2022大会が4日、大館市の秋田職業能力開